

◆ 今週のコメント

- ・ **デング熱**の報告が1例(男性, 30歳代)あります。症状は発熱・頭痛・全身の筋肉痛・骨関節痛・白血球減少です。推定感染地域は国外(インドネシア)で, 推定感染経路は蚊媒介です。本年初めての報告となっています。これまでに京都市内で報告されているデング熱は, すべて海外の流行地で感染し帰国後に発症する輸入症例です。
- ・ **侵襲性肺炎球菌感染症**の報告が1例(70歳代男性)ありました。症状は発熱・咳・全身倦怠感・嘔吐・肺炎・菌血症で, 感染経路は飛沫・飛沫核感染です。この感染症の本年の累積報告数は43例となっています。
- ・ **インフルエンザ**の京都市の定点医療機関あたり報告数は, 先週の 0. 48 から 0. 20 になりました。

◆ 今週のトピックス: <手足口病>

- ・ 手足口病の定点当たり報告数は0.21(9例)と少ない状況が続いていますが, 本疾患は例年5月中旬頃から増加し始め, 7～8月に流行のピークを迎えます。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類:結核 6例(肺結核 4例, その他結核 なし, 潜在性結核感染者 2例)うち喀痰塗抹陽性 1例
【1月以降の累積報告数 120例(肺結核 74例, その他結核 21例, 潜在性結核感染者 25例)うち喀痰塗抹陽性38例】
- ・ 四類:デング熱 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- ・ 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 43例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0. 20	14
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	8. 21	345
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1. 50	63
	③ 流行性耳下腺炎	0. 57	24
	④ 突発性発しん	0. 52	22
	⑤ 咽頭結膜熱	0. 48	20
眼科	流行性角結膜炎	0. 20	2

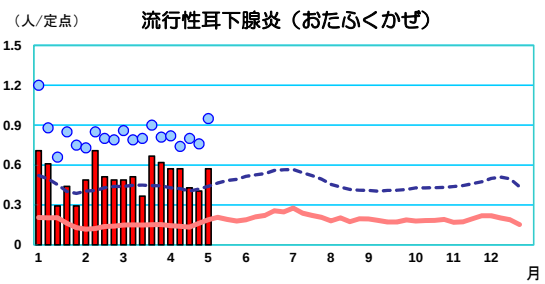
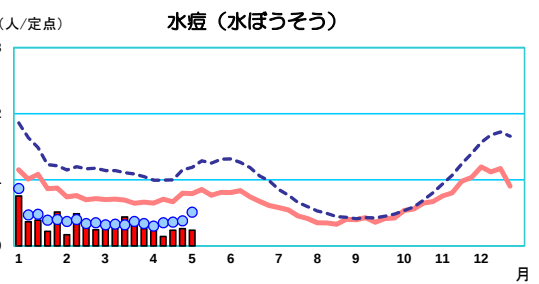
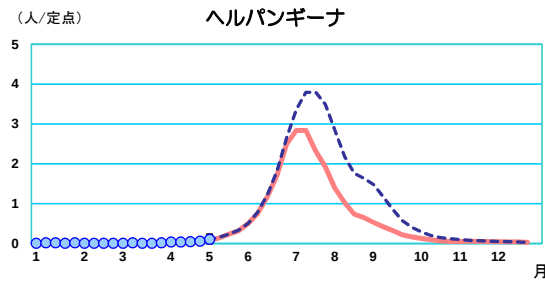
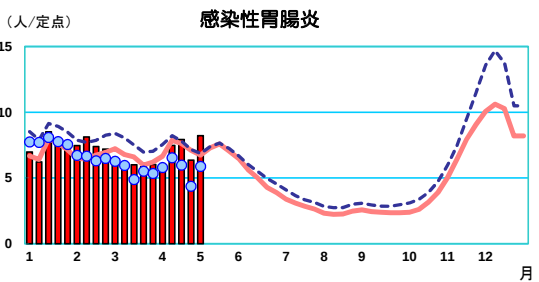
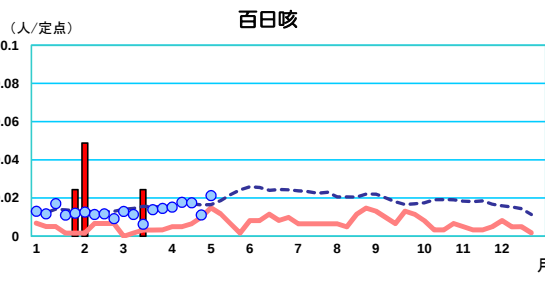
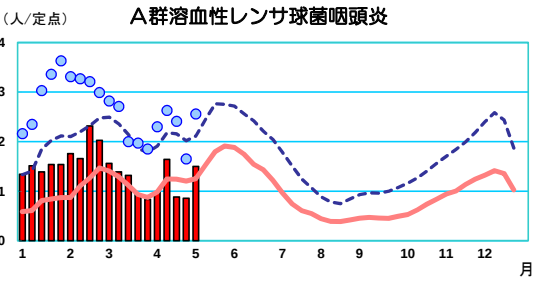
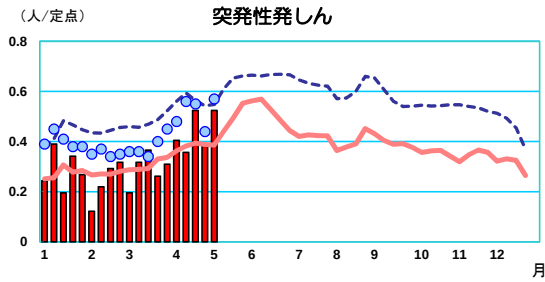
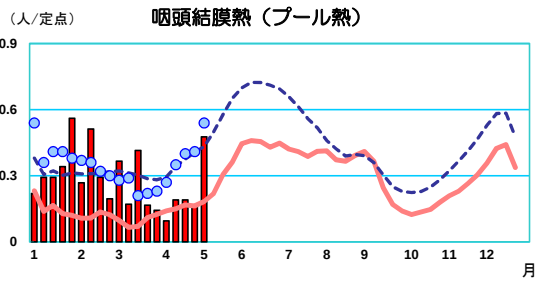
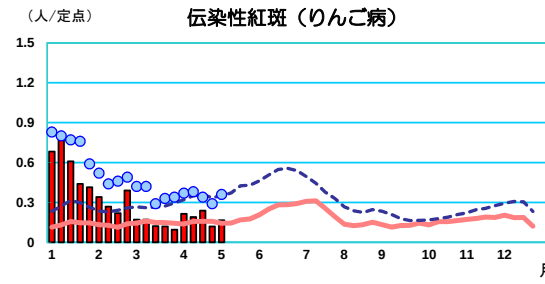
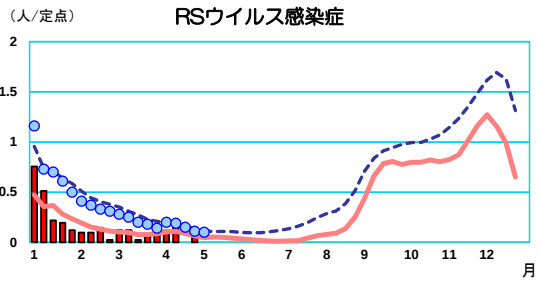
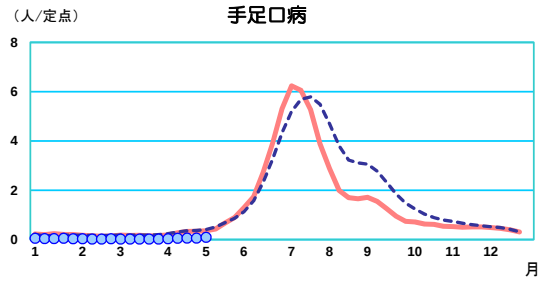
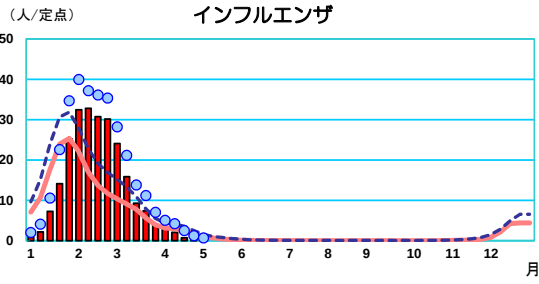
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <手足口病>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成28年5月18日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成28年）



第19週(5月9日～5月15日)トピックス:＜手足口病＞

手足口病の定点当たり報告数は0.21(9例)と少ない状況が続いていますが(図1)、本疾患は例年5月中旬頃から増加し始め、7～8月に流行のピークを迎えます。特に昨年(平成27年)は昭和57年に感染症動向調査が開始されて以降、それまで最大の流行であった平成23年を上回る大きな流行となりました(図2)。

手足口病の原因となるウイルスは、コクサッキーA群ウイルス(CA)6型及び16型、エンテロウイルス71型など数種類あり、平成23年～27年の全国の手足口病由来ウイルス分離・検出状況をみると、毎年検出割合が異なっています。平成27年ではCA6型が約45%を占めていました(図3)。

患者の年齢階級別では5歳以下の乳幼児が全報告数の95%以上を占めており、今後の流行時期を控え、小児の集団生活施設である保育施設等における集団発生に十分に注意してください。

感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染です。感染予防としては、手洗いをする 것과排泄物を適切に処理することが大切です。特に、症状消失後もウイルスが長期間(2～4週間)便中に放出されるため、保育施設等では感染を広げないために、職員と子供がしっかりと手洗いをする事が重要です。おむつを交換する時は排泄物を適切に処理し、流水と石けんで十分に手洗いを行いましょう。

図1 京都市と全国の流行状況

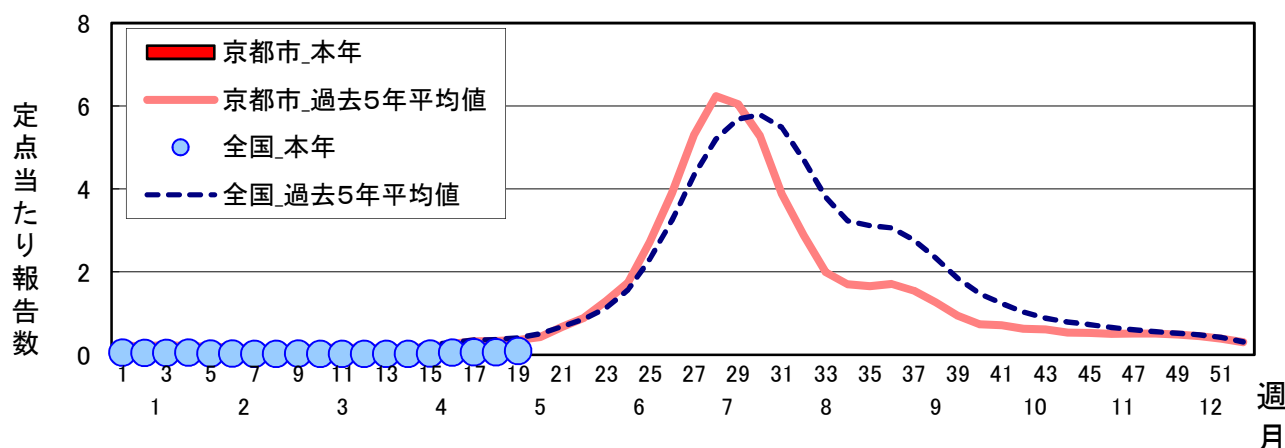


図2 京都市の過去5年間の流行状況

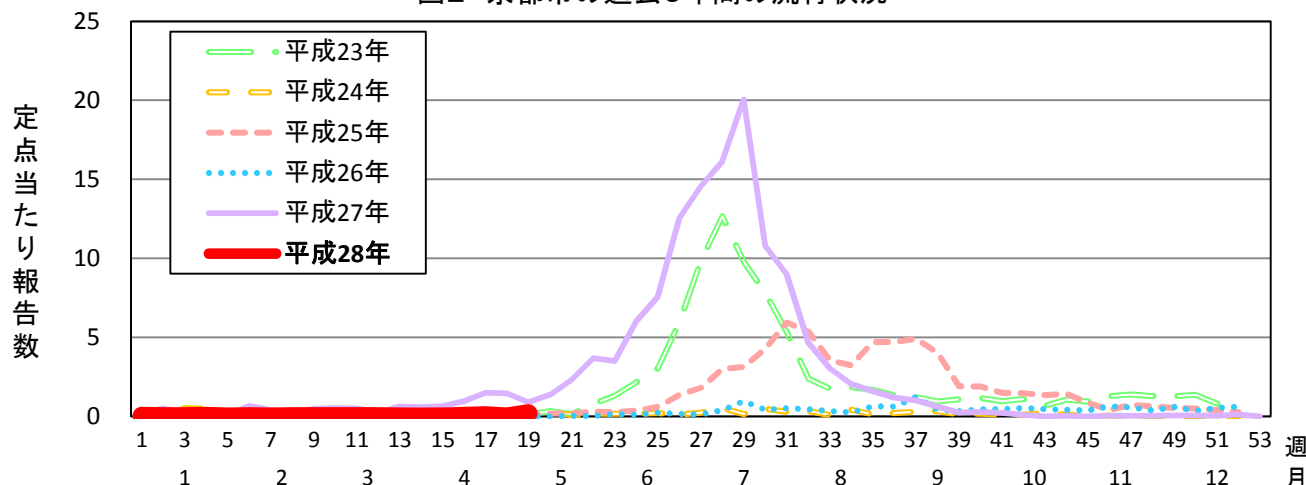
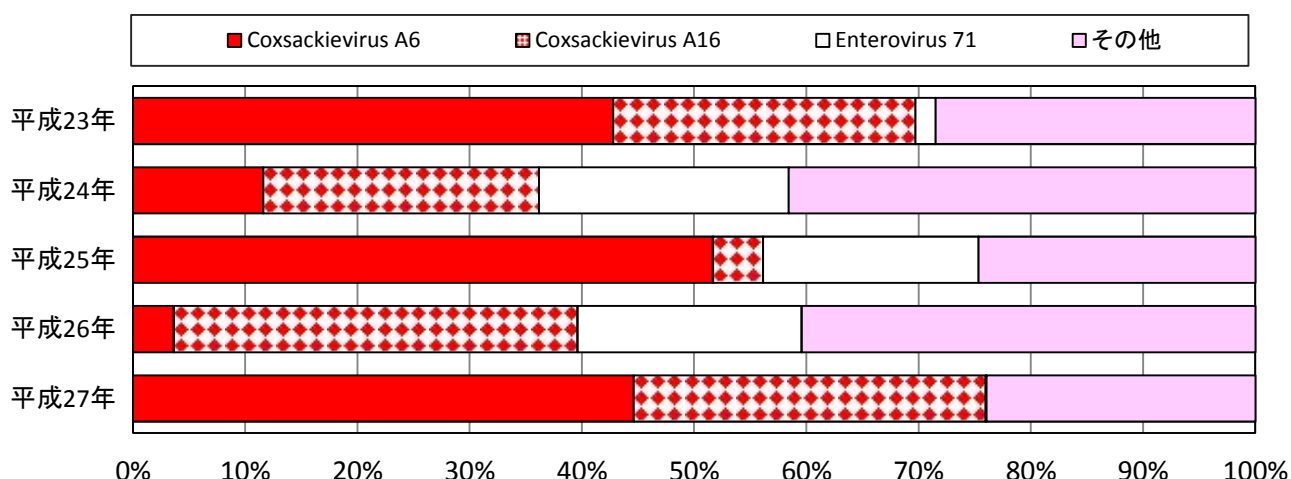


図3 平成23年～27年の全国の手足口病由来ウイルス分離・検出状況



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第19週

疾病,行政区別報告数

平成28年5月9日～平成28年5月15日

データ入手日:平成28年5月18日

	インフルエンザ（※1）	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎（※2）	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（※3）	感染性胃腸炎（※4）
男女合計																			
北	-	-	2	2	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	1	-	-	6	4	1	3	-	-	-	-	-	-	-					
左京	-	-	-	8	69	3	-	1	-	-	-	3	-	1					
中京	1	-	-	1	7	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	1	23	-	-	1	1	-	-	1							
山科	1	-	1	15	15	-	-	-	9	-	3	3	-	-					
下京	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-							
南	4	-	2	-	31	-	1	1	3	-	6	1							
右京	3	-	-	10	67	-	5	1	3	-	-	6	-	1					
伏見	3	-	13	7	83	4	-	1	4	-	1	7	-	-					
西京	1	-	2	13	40	1	-	1	2	-	-	2	-	-					
京都市計	14	-	20	63	345	10	9	7	22	-	10	24	-	2	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ（※1）	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎（※2）	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（※3）	感染性胃腸炎（※4）
男女合計																			
北	-	-	0.50	0.50	1.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	0.20	-	-	2.00	1.33	0.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-					
左京	-	-	-	2.00	17.25	0.75	-	0.25	-	-	-	0.75	-	1.00					
中京	0.20	-	-	0.33	2.33	-	-	0.33	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	0.50	11.50	-	-	0.50	0.50	-	-	0.50							
山科	0.14	-	0.25	3.75	3.75	-	-	-	2.25	-	0.75	0.75	-	-					
下京	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-							
南	0.80	-	0.67	-	10.33	-	0.33	0.33	1.00	-	2.00	0.33							
右京	0.38	-	-	2.00	13.40	-	1.00	0.20	0.60	-	-	1.20	-	1.00					
伏見	0.27	-	1.86	1.00	11.86	0.57	-	0.14	0.57	-	0.14	1.00	-	-					
西京	0.13	-	0.40	2.60	8.00	0.20	-	0.20	0.40	-	-	0.40	-	-					
京都市計	0.20	-	0.48	1.50	8.21	0.24	0.21	0.17	0.52	-	0.24	0.57	-	0.20	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京 都 市 感 染 症 発 生 動 向 調 査 情 報

集計対象:平成28年第19週

年齢階級, 疾病別報告数

平成28年5月9日～平成28年5月15日

データ入手日:平成28年5月18日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
年齢3	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	14	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	1	2	2	1	1	-	1	-	1
RSウイルス感染症	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽 頭 結 膜 熱		20	-	3	4	5	2	1	2	-	-	1	-	1	1	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		63	-	-	4	4	4	9	10	7	5	7	2	7	2	2						
感染性胃腸炎		345	4	29	46	45	30	41	24	24	19	11	7	27	4	34						
水 痘		10	-	1	1	-	-	3	1	-	2	1	1	-	-	-						
手 足 口 病		9	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1						
伝 染 性 紅 斑		7	-	-	2	-	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん		22	-	8	10	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
百 日 咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		10	-	1	3	-	2	1	1	-	-	-	-	1	-	1						
流行性耳下腺炎		24	-	-	1	-	1	1	6	4	2	2	3	4	-	-						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
年齢3	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	0.20	-	-	-	-	-	0.01	0.04	0.01	-	-	-	0.01	0.03	0.03	0.01	0.01	-	0.01	-	0.01
RSウイルス感染症	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽 頭 結 膜 熱		0.48	-	0.07	0.10	0.12	0.05	0.02	0.05	-	-	0.02	-	0.02	0.02	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.50	-	-	0.10	0.10	0.10	0.21	0.24	0.17	0.12	0.17	0.05	0.17	0.05	0.05						
感染性胃腸炎		8.21	0.10	0.69	1.10	1.07	0.71	0.98	0.57	0.57	0.45	0.26	0.17	0.64	0.10	0.81						
水 痘		0.24	-	0.02	0.02	-	-	0.07	0.02	-	0.05	0.02	0.02	-	-	-						
手 足 口 病		0.21	-	-	0.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02						
伝 染 性 紅 斑		0.17	-	-	0.05	-	0.05	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん		0.52	-	0.19	0.24	0.05	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
百 日 咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		0.24	-	0.02	0.07	-	0.05	0.02	0.02	-	-	-	-	0.02	-	0.02						
流行性耳下腺炎		0.57	-	-	0.02	-	0.02	0.02	0.14	0.10	0.05	0.05	0.07	0.10	-	-						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	0.10	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第19週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成28年5月18日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	278	203	143	51	33	14
RSウイルス感染症	5	5	7	—	3	—
咽頭結膜熱	6	4	8	8	7	20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	41	69	37	36	63
感染性胃腸炎	253	249	314	333	267	345
水痘	11	12	6	10	11	10
手足口病	—	—	2	4	—	9
伝染性紅斑	4	9	8	10	5	7
突発性発しん	13	17	15	22	16	22
百日咳	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	1	2	3	3	4	10
流行性耳下腺炎	26	24	24	18	17	24
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	1	2	2	3	3	2
細菌性髄膜炎 (※2)	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—
クラミジア肺炎 (※3)	—	—	—	—	—	—
感染性胃腸炎 (※4)	—	—	—	—	—	—
合 計	633	568	601	499	402	526

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	4.03	2.94	2.07	0.74	0.48	0.20
RSウイルス感染症	0.12	0.12	0.17	—	0.07	—
咽頭結膜熱	0.14	0.10	0.19	0.19	0.17	0.48
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.83	0.98	1.64	0.88	0.86	1.50
感染性胃腸炎	6.02	5.93	7.48	7.93	6.36	8.21
水痘	0.26	0.29	0.14	0.24	0.26	0.24
手足口病	—	—	0.05	0.10	—	0.21
伝染性紅斑	0.10	0.21	0.19	0.24	0.12	0.17
突発性発しん	0.31	0.40	0.36	0.52	0.38	0.52
百日咳	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	0.02	0.05	0.07	0.07	0.10	0.24
流行性耳下腺炎	0.62	0.57	0.57	0.43	0.40	0.57
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	0.10	0.20	0.20	0.30	0.30	0.20
細菌性髄膜炎 (※2)	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—
クラミジア肺炎 (※3)	—	—	—	—	—	—
感染性胃腸炎 (※4)	—	—	—	—	—	—
合 計	12.56	11.78	13.13	11.63	9.49	12.55

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。